

授業科目	事例研究（高齢者福祉） Case Study (Welfare for the Aged)			担当教員	坂本 雅俊		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	1・2年／前期	必修・選択	選択
授業のねらい							
<p>本講は、高齢者福祉研究におけるその歴史的社会的事実から観てとれる法則について授業内で論究することがねらいである。この目標到達に際して、社会福祉関係学会において学生自身で高齢者福祉研究に関する発表することをひとつの目標として、そのための指導を通して高齢者支援論に関する事例を学修することも副次的なねらいである。</p> <p>具体的には、高齢者支援のためのソーシャルワークについて、高齢者の生活理論、高齢者のグループ活動理論、高齢者ボランティア活動理論、高齢者権利擁護活動理論及びソーシャルワークスキル・スーパーバイザー演習、高齢者生涯教育の理論などについて、修士論文の研究テーマに沿って発表計画を立てることがのぞましい。</p>							
観点	学生の授業における到達目標			評価手段・方法	評価比率		
関心・意欲 ・態度	「共生社会」をリードできる強い意欲を持つことができる。			グループディスカッション	25%		
思考・判断	高齢者の生活問題を、具体的に解決するための高度な思考・判断力を体得できる。			グループディスカッション	25%		
技能・表現	ホスピタリティの精神を貫徹させた高齢社会を実現するための技能が修得できる。			課題発表（プレゼンテーション）	20%		
知識・理解	世界のなかの日本の高齢者権利擁護についての原理と知識を獲得できる。			レポート	30%		
出席						受験要件	
合計						100%	
評価基準および評価手段・方法の補足説明							
<p>グループディスカッションは、発表時の質疑応答の正確さについて評価する。課題発表（プレゼンテーション）は、発表資料内容の質と量、及び、内容探求の深さにより評価する。グループディスカッションや課題発表のフィードバックは授業内で行う。レポートは、課題の探求の度合い、及び、正確にまとめられている点について評価する。</p>							
授業の概要							
<p>講義室においてグループディスカッションを演習形式で授業を行う。具体的には、高齢者支援のためのソーシャルワークについて、高齢者の生活理論、高齢者のグループ活動理論、高齢者ボランティア活動理論、高齢者権利擁護活動理論及びソーシャルワークスキル・スーパーバイザー演習、高齢者生涯教育（福祉教育）についてレポートを学生に課すとともに、履修生の修士論文研究テーマに合わせて、教員がフィードバックを行う。</p>							
教科書・参考書							
資料を配布する。							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>社会科学的な認識能力を磨くことを念頭に置いて欲しい。そのためにも、発表レジュメを作成し、討論を繰り返すことを通して、研究デザインを考える機会として欲しい。</p>							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	演習の内容	演習計画を説明する。	予習：シラバスを読む。 復習：研究計画を確認する。
2	高齢者支援について	高齢者支援事例内容の検討。	予習：支援論を調べる。 復習：高齢者支援の実際について討論内容を振り返る。
3	高齢者の生活問題	年金生活の高齢者世帯の暮らしについて、関連資料を読んで学ぶ。グループディスカッションに参加する。	予習：高齢者の生活問題の背景を調べる。復習：年金の低額について社会的問題背景の理解を深める。
4	高齢者の権利擁護	権利擁護の視点から、高齢者が被害にあう「振り込め詐欺」の被害等の事例から権利擁護の視点を学ぶ。	予習：権利擁護データを調べてくる。復習：高齢者の詐欺被害等の背景を理解する。
5	高齢者の生活理論	研究資料を読む。理論を分析し議論する。グループディスカッションに参加する。	予習：生活理論を調べる。 復習：討論内容を振り返り、理解を深める。
6	高齢者福祉における生きがい	事例資料から、高齢者の生きがいについて学ぶ。	予習：資料を読んでくる。 復習：元気な高齢者のニーズについて理解する。
7	高齢者福祉における福祉教育	事例資料から、高齢者の生涯教育について学ぶ。	予習：グループ活動理論を調べる。復習：活動理論を説明できるようにする。
8	高齢者の福祉相談事例	高齢者福祉に関するスーパービジョンの事例を読み、理解する。スーパーバイザー役を体験する。	予習：SV 事例を調べる。 復習：スーパーバイザーの役割体験を研究ノートにまとめる。
9	生涯教育の理論	生涯教育について理解する。	予習：文献読みと事前調べ 復習：理論の要点整理
10	生きがい論について	高齢者を含めて、熟年期以降に求められる生きがい理論を学ぶ。	予習：関連の文献を読む。 復習：3 人称の生きがいについて振り返る。
11	ホスピタリティと高齢社会	法制度以外の倫理やホスピタリティで支える高齢社会を学ぶ。ディスカッションに参加する。	予習：SW 倫理資料を読む。 復習：討論内容をさらに深く考察し記録する
12	高齢者の権利侵害の事例検討①	経済的虐待事例について考える。ディスカッションに参加する。	予習：配布文献読む 復習：問題点を整理
13	高齢者の権利侵害の事例検討②	身体的、精神的虐待事例について学ぶ。ディスカッションに参加する。	予習：配布資料を読む。 復習：身体的・精神的虐待について振り返る。
14	虐待予防の実践例	予防の成功例やトピックについて考える。ディスカッションに参加する。	予習：事前資料を読む。 復習：虐待予防方法を理解し説明できるようにする。
15	振り返り	まとめとして、レポートを提出する。	予習：レポート作成 復習：研究ノートを整理して記述する。